

岩手県・宮城県で発生した 震災がれきの受け入れに関する 江別市の考え方について



江別市長
三好 昇

岩手県・宮城県で発生した震災がれきの受け入れについて、昨年の4月に環境省より北海道を通じて調査が行われた時点では「津波による塩分・土砂の付着した多種多様な廃棄物が混在した状態の廃棄物で、一般的に市町村が有する焼却炉で受け入れ可能な状態の災害廃棄物」という前提であり、それに対し当市では「受け入れが可能」と回答したところであります。

その後、新たに放射性物質に汚染された震災がれきも発生するなど、状況が大きく変化したことから、10月に環境省より北海道を通じて再調査が行われ、受け入れに関する市の基本的な考え方として「放射性物質に汚染されたものは、焼却することにより放射性物質が凝縮され、その焼却灰が蓄積されることで汚染される可能性が懸念されることにより、汚染された災害廃棄物については受け入れられない」と回答したところであります。

このような状況から、災害廃棄物の対応に当たっては、国もしくは北海道が具体的な根拠に基づく安全性についての説明会等のもと、市民等の理解が得られることが必要であると考えております。

江別市としては、今後の国や道の状況を見極めながら、対応について引き続き慎重に検討してまいりたいと考えております。

詳細

環境室減量推進課 ☎ 383・4211



1 春の野幌森林公園

4月8日（日）、野幌森林公園を訪ねました。春の到来を待ち切れず、静寂の森の中でエゾリスやオオアカゲラ、ヤマガラがすばしく動き回っていました。



2 盛況！地域子育てサロン

4月10日（火）、見晴台自治会館での1コマです。就園前のお子さんと親が、地域のボランティアスタッフと一緒に楽しく過ごすことのできる交流の場です。子育て中の皆さん、ぜひご利用ください（詳細は16ページをご覧ください）。

3 やきものを始めよう

4月12日（木）からセラミックアートセンターで「やきものを始めよう」がスタートしました。この講座では、成形、削り、施釉までの陶芸の基礎を学ぶことができます。受講者の皆さんは講師の説明を真剣に聞きながら作業に励んでいました。

北海道江別市役所

☎ 067-8674 北海道江別市高砂町6 ☎ 011-382-4141（代表）
HP = <http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/> Email = koucho@city.ebetsu.lg.jp

江別市の人口と世帯（平成24年4月1日現在） **120,940人**（対前月-499人） **53,878世帯**（対前月-145世帯）

障がいのある方のための、点字とカセットテープによる「広報えべつ」もあります。

【詳細】福祉課障がい福祉係 ☎ 381-1031